春の叙勲

行田エコタウンの創出に向けて

このほど、春の叙勲の受章者が発表され、行田市からは伊藤俊治氏、武智

泰道氏が瑞宝小綬章、磯井貞夫氏、市川一夫氏が旭日双光章、菅波宏之氏が 瑞宝単光章を受章されました。また、危険業務従事者として大塚秀三郎氏、 齊藤隆夫氏、中晶充氏が瑞宝双光章に輝きました。

瑞宝小綬章



瑞宝小綬章







伊藤 俊治氏 (71歳・西新町) 元陸自関東補給処松戸支処長 元国立江田島青年の家所長

(72歳・持田)

磯井 貞夫氏 (79歳・富士見町) 県バドミントン協会長

旭日双光章

市川一夫氏 (74歳・荒木) 元行田市議

瑞宝双光章

旭日双光章

瑞宝単光章

瑞宝双光章

瑞宝双光章







(71歳・持田)

(71歳・門井町)

とおり開催.

します

敬老模範家庭、

三夫婦世帯およ

平成26年度敬老祝賀式典を次の

菅波 宏之氏 (70歳・忍)

元行田市消防団分団長

(71歳・持田)

対 象

に必要事項を記入

代理申請は可能です

9

市ホ

からダウ

シロ る申

可

よび各公民館で配布してい

-請用紙

贈呈します こなります 限厳守 記念品の受領を希望する方は申請が必要 6月2日用~7

月31日休※

念品を受領 申請方法 籍した日どちらでも可) 夫婦(婚姻年月日は、 昭和39年12月31日以前に結婚 高齢者福祉課、 している方を除 挙式の日または ※昨年までに記 南河原支所お

それぞれ表彰します。 「みらい」文化ホ 9月6日出午前10時

敬老祝賀式典で金婚夫婦に記念品

び地区民生委員からの推薦に基づ 範家庭および三夫婦世帯は、 び金婚夫婦の皆さんを表彰 金婚夫婦は、 対象者からの申 自治会長およ ます。 き選定 敬老模

敬老祝賀式典を開催 Ü ます

「市長の部屋」です。4回目となる今回のテーマは、「行田エコタウン」についてです。 「行田エコタウン」を創出するための取り組みを紹介します。

工藤市長が本市の取り組みや現状などを分かりやすく紹介するコーナー、それが

東日本大震災の発生以降、エネルギー問題が話題となり、「エコ」に対する関心が高まっています。市では、再生可 能エネルギーを中心とした「創エネ」や徹底した「省エネ」などの取り組みを市民、事業者、行政が協働で行うことにより、 先進的な環境調和型のまち[行田エコタウン]の創出に向けた取り組みを推進しています。

快晴日数全国トップクラスの特徴を生かした取り組み

埼玉県は、快晴日数が全国でも1位2位を争う地域です。この特徴を生かすため、太陽光発電の普及を強力に進めて います。

(全) 住宅用太陽光発電

平成26年度末までに住宅へ の設置数2,000件(普及率約 10%)という目標を掲げ、補助 事業や官民連携の取り組みに



より、設置を促進しています。市民の皆さんの関心の高さもあり、 平成25年度末時点での設置数は1,671件(8.4%)となっています。

大規模太陽光発電

市が所有している遊休地や普段使用されるこ とがない市有施設の屋根を、太陽光発電事業者 に貸し出すため、協議を進めています。いずれ も見学や表示板の掲示により環境教育に利用す ることができ、「行田エコタウン」のシンボル的 施設になるものと期待しています。

まもなく着工!長善沼メガソーラー

平成 25年1月に基本協定を締結した「長善沼メガソーラー事業」の着工に向けた調整がおおむねまとまりました。近 日中に「市報ぎょうだ」や市ホームページで詳細をお知らせしますので、ご期待ください。

所 荒木地区長善沼(市有地)

▶設置・運営事業者 JAG国際エナジー株式会社、国 際航業株式会社

▶**発電出力** 2.3MW

▶年間発電量 約2.6MWh (一般家庭の約650世帯分)

積約32,697㎡



「電気自動車」の普及促進

「外出先で電気がなくなってしまったらどうしよう」 次世代自動車として電気自動車が注目を集めていると はいえ、まだまだ充電環境が整っていません。そこで、 市役所敷地内に急速充電設備を設置し、無料開放して います。平成26年度には、さらに2カ所(教育文化セ ンターみらい、行田グリーンアリーナ) に急速充電設備 を設置する予定です。

エコ機器の普及促進のために

エコに関する機器の導入に対して、各種補助事業を 展開しています。

- ・住宅用太陽光発電
- ・電気自動車
- ・住宅用高効率給湯器(エコウィル、エネファーム)

8

・自治会が管理する全防犯灯(約6,000基)のLED化

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)または環境課環境政策担当☎556—9530